

平成15年2月12日

各位

株式会社 大和銀行
株式会社 近畿大阪銀行
株式会社 あさひ銀行

グループ共通の退職金・年金制度の導入について

りそなグループの大和銀行（頭取 勝田 泰久）、近畿大阪銀行（頭取 高谷 保宏）およびあさひ銀行（頭取 梁瀬 行雄）は、厚生労働省の認可を前提として、3月1日付けで、3行の厚生年金基金を統合し、「りそな銀行」、「埼玉りそな銀行」、近畿大阪銀行において、グループ共通の退職金・年金制度を導入することといたしました。

新制度は、グループの統合効果を最大限に発揮し、グループ全体の人的競争力を高めていくため、従来の退職金・年金制度を全面的に改定し、これまで以上に個々の職員の役割や成果に連動した体系へと再構築するものです。また、年金制度において、確定給付型と確定拠出型の性格を併せ持つハイブリッド型年金制度の一つであるキャッシュバランスプランを邦銀で初めて導入いたします。

大和銀行及びあさひ銀行は、関係当局の認可等を前提に、平成15年3月1日、「りそな銀行」と「埼玉りそな銀行」に統合・再編いたします

1. 実施日

平成15年3月1日（土）

2. 新制度の主な概要

(1) 退職金制度について

給与・賞与につきましては、既に年功要素を排し、実績主義に移行しておりますが、今般の改定により退職金制度においても、個々の職員の成果・貢献を反映する処遇制度として明確に位置付け、インセンティブ機能を強化いたします。

実績連動型への転換

勤続年数といった年功要素を完全に無くし、個々の職員の実績である「年収（＝成果・貢献の指標）」に連動した制度へと転換いたします。

退職金前払い制度の導入

ライフプランの多様化に応じ、退職金前払い制度の選択を可能とし、職員の選択肢の幅を拡大します。

(2) 年金制度について

キャッシュバランスプランの導入

確定給付型と確定拠出型の性格を併せ持つ制度で、他の確定給付型よりも運用における金利変動リスクが軽減されます。年金支給額については、実勢金利により変動することとなります。

給付利回りの引き下げ

従来、グループ各行では、5.5～8.0%に設定してまいりましたが、今般、基準を統一し、退職給付債務を縮小していくことを目的として、3.5～4.5%に引き下げます。これにより、グループの退職給付債務は400億円程度縮小し、人件費については、年間20億円以上の削減となります。

以上